

第40回 甲南大学総合研究所公開講演会

孤独になったアインシュタイン：国家と科学者

今年は世界物理年としてアインシュタインの1905年の偉業をたたえるイベントが世界各地で行なわれている。二十世紀の科学的世界観とハイテクの基礎を築いたといわれる大人物であるにも拘らず、彼の最晩年は孤独につつまれていた。それは家庭的だけでなく、量子力学をめぐるも、そして何よりもそれはコスモポリタンとしての科学者と二十世紀の国民国家の接点を象徴するものであった。

講師 さとう ふみたか
佐藤 文隆氏 (甲南大学理工学部教授)



講師紹介

1938年 山形県生まれ

1960年 京都大学理学部物理学科卒業

1964年 京都大学大学院中退

1974年 助手、助教授を経て京都大学教授

基礎物理学研究所所長、理学部長、日本物理学会会長、日本学術会議会員を歴任。2001年甲南大学理工学部教授、湯川記念財団理事長、京都大学名誉教授

専攻：理論物理学、一般相対論、宇宙物理 理学博士

著書

『孤独になったアインシュタイン』『雲はなぜ落ちてこないのか』『火星の夕焼けはなぜ青い』『科学者の将来』(以上 岩波書店)、『宇宙論への招待』(岩波新書)、『科学と幸福』『宇宙を顕微鏡でみる』(以上 岩波現代文庫)、『宇宙物理への道』『アインシュタインの考えたこと』『湯川秀樹の考えたこと』(以上 岩波ジュニア新書)、『量子力学のイデオロギー』(青土社)、『物理学の世紀』(集英社新)、ほか多数

甲南大学総合研究所では、下記のとおり定例の春期公開講演会を開催致しますのでぜひご来場下さい。(参加申し込み不要・入場無料)

- ◆日時◆ 平成17年6月25日(土)
午後1時30分～午後3時まで
- ◆場所◆ 甲南大学1号館 4階 142講義室

★会場までの交通手段★

阪急神戸線岡本駅、またはJR神戸線摂津本山駅より北西徒歩約10分。なお、駐車場設備はございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

入場無料

主催 甲南大学総合研究所

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1

電話 (078)435-2331 (ダイヤルイン)

